



しもじ通信 vol.180 5月号

2023年



4月に開院15周年を迎えました。

皆様の支えによるものと心より感謝申し上げます。



2019年の平均寿命は男性81.4歳・女性87.5歳ですが、健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)は男性72.7歳・女性75.4歳で、それぞれ約9年・約12年の開きがあります。

当院は、皆様の健康寿命をできる限り平均寿命に近づけるお手伝いをするを目標にしております。今後も引き続き努力してまいりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

しもじ内科クリニック院長

下地 栄壮

『危険な病気・・・心筋梗塞！！』



先月、「ムツゴロウさん」の愛称で親しまれた畑正憲さんが“心筋梗塞”で亡くなりました。聞きなれた心筋梗塞という病名ですが、詳しくは分からないとい方も多いと思いますので、今回は心筋梗塞についてご説明します。心臓は、24時間休むことなく全身に血液を送るために1日に約10万回収縮と拡張を繰り返しています。体内の臓器は生きていくために血液が運んでくれる酸素と栄養が必要だからです。

その心臓も当然酸素と栄養が必要であり、冠動脈を經由して心臓の筋肉(心筋)に血液を運んでいます。冠動脈は、心臓の上に冠のように乗って心臓を取り囲むように走行している動脈で、直径2-4mmと細く、太い枝は3本しかありません。この冠動脈が完全に詰まって、心筋へ血液が流れなくなり心筋の細胞が壊れる状態が心筋梗塞です。

冠動脈が詰まる原因は、生活習慣病(高血圧・糖尿病・脂質異常症・肥満)や喫煙、ストレスなどによる動脈硬化です。👉まず、動脈硬化により血管壁にコレステロールが溜まってプラークと呼ばれる病変ができます。👉そのプラークが破裂して、露出したプラーク内容物と血液が触れ合うと血の塊(血栓)ができます。👉できた血栓によって血管が詰まりかけの状態になると、持続時間が短くて、比較的症状の軽い胸の痛み・圧迫感・絞扼感や、腕・肩・歯・顎の痛みなどを自覚することがあります(心筋梗塞の前兆(狭心症))。👉完全に詰まってしまうと激しい症状が持続し心筋が死んでしまいます(心筋梗塞)。

心筋梗塞は一旦発症すると致死率が約30-40%と非常に怖い病気ですが、無事に病院にたどり着くことができれば90%以上の人が助かります。前兆の症状に気づいた場合は直ぐに病院を受診しましょう。しかし、約50%の人は前兆がなく突然心筋梗塞を発症しますので、日頃から生活習慣病や喫煙などのリスク因子をコントロールすることが大切です。



しもじ内科クリニック(nico nico studio)

東区三苦3丁目2-49(福岡銀行美和台支店隣り)
TEL:092-605-6300